

# 教科書の調査研究報告書

安芸高田市・山県採択地区合同調査委員会

校種	教科	教科用図書目録に掲載された教科書総数	本報告書の総ページ数
中学校	社会（歴史）	8	7

## 調査研究の観点及び各教科書の特徴

観点・視点	基礎・基本の定着	主体的に学習に取り組む工夫	内容の構成・配列・分量	内容の表現・表記	言語活動の充実
発行者	①学習課題の示し方 ②我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を育てるための工夫 ③国際社会で主体的に生きていくための基盤となる知識・技能を身に付けさせるための工夫	④興味・関心を高めるための工夫 ⑤課題の設定、整理・分析、振り返りを展開するための構成上の工夫 ⑥作業的・体験的な学習を実施するための工夫	⑦単元や資料等の配列・分量 ⑧発展的な学習に関する内容の記載状況	⑨学習内容との適切な関連付けがなされたイラスト・写真等の活用 ⑩本文以外の記述の工夫	⑪多面的・多角的に考察させるための工夫 ⑫目的に応じて適切に表現する力を育てるための工夫
02 東書	①タイトルの横に「どのような」「どのように」の形で学習課題を示す。 ②表紙や裏表紙に国宝・重要文化財・史跡などを紹介し、資料の「国宝」などにマークがついている。神話・伝承に関する事例が5点ある。 ③国際関係や文化交流に関するコラムが21点あり、古代1点、中世2点、近世3点、近代8点、現代7点の	④大項目の導入において、時代を象徴的に表す写真や絵図を用いたり、前ページから年表をつなげて、既習の時代とのつながりを分かりやすくしたりしている。加えて、時代順に人物や出来事の絵図・写真を並べたりして学習への興味・関心を高めている。 ⑤「第1章 歴史のながれをとらえよう」において、調べ学習のポイントを「テ	⑦総ページ 299 「歴史のとらえ方」14（5%）, 「古代」44（15%）, 「中世」34（11%）, 「近世」44（15%）, 「近代」98（33%）, 「現代」37（12%）, 「その他」28（9%）7章構成。 ⑧各大項目に、「深めよう」というコーナーを設け、本文の学習と関連のあるテーマを扱っている。（「現代に受け継がれる神話」等、事例数13）	⑨総掲載数954点（写真・絵図759点、地図85点、図表グラフ92点、年表18点） ⑩巻末に、三つ折り両面1枚で年表を掲載している。	⑪章のまとめで「この時代の特色をとらえよう」と「この時代の歴史の学習を確認しよう」があり、表にまとめたり、説明したりする活動がある。 ⑫章末などでイラストマップや年表など10種の方法でまとめさせる活動がある。

	内訳である。	<p>ーマを決める」「考察しよう」など5つの手順で示している。</p> <p>⑥「図書室・図書館を利用しよう」「年表にまとめよう」「身近な地域の将来について提案しよう」など、作業的・体験的な学習を実施するためのコラムが7点掲載されている。</p>			
17 教出	<p>①タイトルの横に「なぜ」「どのように」という形で学習課題を示す。</p> <p>②表紙や裏表紙に出来事・史跡などを紹介し、資料の「国宝」などにマークがついている。神話・伝承に関する事例が3点ある。</p> <p>③国際関係や文化交流に関するコラムが22点あり、古代1点、中世1点、近世6点、近代8点、現代6点の内訳である。</p>	<p>④大項目の導入において、時代を象徴的に表す写真や絵図、年表を用い、キャラクターの問答を通して、学習内容のあらましを説明することで学習への興味・関心を高めている。</p> <p>⑤「郷土の歴史を探ろう」というテーマで大単元ごとに1つずつ、調べ学習の手順を5つに分けて示している。</p> <p>⑥「情報を集めて調査テーマを考えよう」「野外調査・聞き取り調査をしよう」「資料を活用してさらに調査を深めよう」など、身近な地域の歴史について作業的・体験的な学習を実施するた</p>	<p>⑦総ページ 291「歴史のとらえ方」9（3%）、「古代」38（13%）、「中世」34（12%）、「近世」44（15%）、「近代」104（36%）、「現代」32（11%）、「その他」30（10%）8章構成。</p> <p>⑧各大項目に、「資料・人物と地域・地域・世界」から歴史を探ろう」というコーナーを設け、本文の学習と関連のあるテーマを扱っている。（「木簡が語る人々の暮らし」等、事例数20）</p>	<p>⑨総掲載数912点（写真・絵図714点、地図100点、図表グラフ78点、年表20点）</p> <p>⑩巻末に、二つ折り片面1枚と三つ折り片面1枚で年表を掲載している。</p>	<p>⑪章のまとめで、「時代の変化に注目しよう」があり、特色について考え、説明したり、地図で確認させたりする活動がある。</p> <p>⑫章末などで、キャッチフレーズや仮想の討論会など7種の方法でまとめさせる活動がある。</p>

		めのコラムが5点掲載されている。			
35 清水	<p>①タイトルの横に「なぜ」「どのように」という形で学習課題を示す。</p> <p>②表紙や裏表紙に出来事・史跡などを紹介し、資料の「国宝」などにマークがついている。神話・伝承に関する事例が3点ある。</p> <p>③国際関係や文化交流に関するコラムが24点あり、古代8点、中世2点、近世7点、近代7点、現代0点の内訳である。</p>	<p>④大項目の導入において、写真や絵図、年表を用いてどのあたりの時代の、どのような人物や出来事について学習をするのかを示し、興味・関心を高めている。</p> <p>⑤「第3章 近世の日本と世界」において、フィールドワークや博物館・資料館見学のポイントなど、身近な地域の歴史についてさらに深く調べていく方法を6点示している。</p> <p>⑥「資料を読み取ろう」「人物を調べてみよう」「身近な地域を調べよう」など、作業的・体験的な学習を実施するためのコラムが6点掲載されている。</p>	<p>⑦総ページ 307「歴史のとらえ方」9(3%),「古代」52(17%),「中世」32(11%),「近世」56(18%),「近代」102(33%),「現代」28(9%),「その他」28(9%)6章構成。</p> <p>⑧各大項目に、「もっと知りたい歴史」「歴史のとびら」というコーナーを設け、本文の学習と関連のあるテーマを扱っている。(「植物と日本人」等、事例数14)</p>	<p>⑨総掲載数878点(写真・絵図695点、地図99点、図表グラフ71点、年表13点)</p> <p>⑩巻末に、二つ折り両面2枚で年表を掲載している。</p>	<p>⑪章のまとめで、時代の特色について考え、説明したり、地図で確認させたりする活動がある。</p> <p>⑫章末などで、パワーポイントやレポートなど9種の方法でまとめさせる活動がある。</p>
46 帝国	<p>①タイトル横に、「どのように」「どのような」という形で学習課題を示す。</p> <p>②資料の「国宝」などにマークがついている。神話・伝承に関する事例が3点あ</p>	<p>④大項目の導入において、時代のようすを大観させる着目ポイントを示したイラストや、写真・絵図入りの年表を用いて学習への興味・関心を高めている。</p>	<p>⑦総ページ 285「歴史のとらえ方」11(4%),「古代」38(13%),「中世」36(13%),「近世」52(18%),「近代」98(34%),「現代」28(10%),「その他」22(8%)7部</p>	<p>⑨総掲載数954点(写真・絵図744点、地図113点、図表グラフ76点、年表21点)</p> <p>⑩巻末に、二つ折り片面1枚と二つ折り両面2枚で年表を掲載している。</p>	<p>⑪章のまとめで、「学習をふりかえろう」があり、時代の特色を説明したり、新聞形式でまとめたりする活動がある。</p> <p>⑫章末などで、手紙や関係</p>

	<p>る。</p> <p>③国際関係や文化交流に関するコラムが 52 点あり, 古代 7 点, 中世 4 点, 近世 7 点, 近代 23 点, 現代 11 点の内訳である。</p>	<p>⑤「第 1 部第 2 章 歴史に調べ方 まとめ・発表の仕方」において, 「野外・聞き取り調査をしよう」, 「発表と意見交換をしよう」など調べ学習のポイントを 8 点示している。</p> <p>⑥「情報の集め方」「レポートのまとめ方」「仮説を立てて歴史をとらえる」等, 作業的・体験的な学習を実施するためのコラムが 11 点掲載されている。</p>	<p>構成。</p> <p>⑧各大項目の, 「歴史を探ろう」や 2 か所に設定した「トライアル歴史」というコーナーで, 本文の学習と関連のあるテーマを扱っている。(「古墳からわかる当時のようす」等, 事例数 13)</p>		<p>図・流れ図など 14 種の方法でまとめさせる活動がある。</p>
116 日文	<p>①タイトル横に「どのような」「どのように」という形で学習課題を示す。</p> <p>②表紙や裏表紙に出来事(関係地)・史跡などを紹介し, 資料の「国宝」などにマークがついている。神話・伝承に関する事例が 1 点ある。</p> <p>③国際関係や文化交流に関するコラムが 28 点あり, 古代 4 点, 中世 2 点, 近世 4 点, 近代 12 点, 現代 6 点の内訳である。</p>	<p>④大項目の導入において, 時代を象徴的に表す写真や絵図, 年表, イラスト入りの地図を用いて学習への興味・関心を高めている。</p> <p>⑤各大単元において, 「でかけよう! 地域調べ」というコーナーを設け, 「歴史博物館で調べる」「調べたことを新聞形式でまとめ, 学校のホームページにのせるなど, 広く発表する」などのポイントを 4 点示している。</p> <p>⑥「人物・できごと・文化遺産を調べるポイント」「相</p>	<p>⑦総ページ 309 「歴史のとらえ方」 8 (3%), 「古代」 44 (14%), 「中世」 38 (12%), 「近世」 50 (16%), 「近代」 98 (32%), 「現代」 36 (12%), 「その他」 35 (11%) 6 編構成。</p> <p>⑧各大項目に, 「先人に学ぶ」「歴史を掘り下げる」というコーナーを設け, 本文の学習と関連のあるテーマを扱っている。(「日本の食生活のルーツを探る」等, 事例数 18)</p>	<p>⑨総掲載数 1067 点 (写真・絵図 787 点, 地図 125 点, 図表グラフ 124 点, 年表 31 点)</p> <p>⑩巻末に, 二つ折り両面 2 枚で年表を掲載している。</p>	<p>⑪章のまとめで「とらえよう! ○○までの時代の特色」があり, 着目する視点を示して時代の特色を考えたり, 表にまとめたりする活動がある。</p> <p>⑫章末などで, 表や歴史新聞など 5 種の方法でまとめさせる活動がある。</p>

		手に伝わる発表のしかたのくふう」「系図の見方」等、作業的・体験的な学習を実施するためのコラムが7点掲載されている。			
225 自由社	<p>①タイトル下に「なぜ」「どのように」という形で学習課題を示す。</p> <p>②表紙や裏表紙に伝統的工芸品を紹介し、資料の「国宝」などにマークがついている。神話・伝承に関する事例が7点ある。</p> <p>③国際関係や文化交流に関するコラムが38点あり、古代6点、中世2点、近世5点、近代20点、現代5点の内訳である。</p>	<p>④大項目の導入において、時代を象徴的に表す写真や絵図を用い、キャラクターの問いを交えて学習への興味・関心を高めている。⑤「序章 歴史のとらえ方」の「地域の歴史を調べる」において、「疑問を出し合おう」「現地に行ってみよう」など調べ学習のポイントを4点示している。</p> <p>⑥「〇〇の歴史を調べる」「人物を通して時代をとらえる」「地域の歴史を調べる」といった作業的・体験的な学習を実施するためのコラムが3点掲載されている。</p>	<p>⑦総ページ 296 「歴史のとらえ方」18(6%)、「古代」56(19%)、「中世」28(9%)、「近世」44(15%)、「近代」98(34%)、「現代」28(9%)、「その他」24(8%) 6章構成。</p> <p>⑧各大項目に、「もっと知りたい」というコラムを設けている。(「岩宿遺跡を発見した相沢忠洋」等、事例数35)</p>	<p>⑨総掲載数642点(写真・絵図513点、地図68点、図表グラフ54点、年表7点)</p> <p>⑩巻末に、5ページを割いて年表を掲載している。</p>	<p>⑪章のまとめで「どんな時代か」があり、意見交換をしたり、対比して表にまとめたりする活動がある。</p> <p>⑫章末などで、「ひとこと」作文やスピーチなど12種の方法でまとめさせる活動がある。</p>
227 育鵬社	<p>①タイトル下に「どのような」「どのように」という形で学習課題を示す。</p> <p>②表紙や裏表紙に史跡などを紹介し、資料の「国宝」などにマークがついてい</p>	<p>④大項目の導入において、時代を象徴的に表す写真や絵図、年表を用い、キャラクターの問いを交えたり、「歴史絵巻」で、時代順に人物や出来事のイラストを</p>	<p>⑦総ページ 303 「歴史のとらえ方」7(2%)、「古代」52(17%)、「中世」32(11%)、「近世」54(18%)、「近代」98(32%)、「現代」30(10%)、「その他」30(10%) 6章</p>	<p>⑨総掲載数934点(写真・絵図727点、地図99点、図表グラフ88点、年表20点)</p> <p>⑩巻末に、三つ折り両面1枚で年表を掲載している。</p>	<p>⑪章のまとめで「学習のまとめ」があり、人物に視点を定めて時代の特色を考えたり、地図を確認したりする活動がある。</p> <p>⑫章末などで、歴史人物Q</p>

	<p>る。神話・伝承に関する事例が3点ある。</p> <p>③国際関係や文化交流に関するコラムが34点あり、古代5点、中世2点、近世6点、近代17点、現代4点の内訳である。</p>	<p>並べたりして学習への興味・関心を高めている。</p> <p>⑤「課題学習」のコーナーにおいて、「調査に出かけてみよう」「調べたことをまとめてみよう」など、調べ学習の例を3点示している。</p> <p>⑥「歴史人物Q&amp;Aカードをつくろう」「城を探検してみよう」「歴史のロールプレイをしてみよう」など、作業的・体験的な学習を実施するためのコラムが7点掲載されている。</p>	<p>構成。</p> <p>⑧各大項目に、「このころ世界は」「歴史ズームイン」等のコーナーを設け、本文の学習と関連のあるテーマを扱っている。 (「ローマ帝国と日本の古墳時代」等、事例数26)</p>		<p>&amp;Aカード作りや、ロールプレイなど6種の方法でまとめさせる活動がある。</p>
<p>229 学び舎</p>	<p>①見開きごとに学習課題を示してはいないが、章ごとに「どのような」「どのように」という形で示している。</p> <p>②表紙や裏表紙に史跡などを紹介している。神話・伝承に関する事例が2点ある。</p> <p>③国際関係や文化交流に関するコラムが44点あり、古代5点、中世6点、近世6点、近代16点、現代11点の内訳である。</p>	<p>④大項目の導入において、時代を象徴的に表す写真や絵図を用いたり、それぞれの事象に関連する地図を示したりして学習への興味・関心を高めている。</p> <p>⑤「歴史への案内」のコーナーにおいて、「学芸員、説明員に積極的に質問してみましょう」「写真は許可をえてから撮るようにしましょう」など地域の博物館での調べ学習のポイントを4点示している。</p> <p>⑥「インターネットで洛中</p>	<p>⑦総ページ330「歴史のとらえ方」6(2%)、「古代」46(14%)、「中世」32(10%)、「近世」56(17%)、「近代」112(34%)、「現代」38(11%)、「その他」40(12%)6部構成。</p> <p>⑧各大項目に、「歴史を体験する」というコーナーを設け、本文の学習と関連のあるテーマでの体験学習を紹介している。また、歴史的事象との出会いの場面として巻頭の「歴史への案内」というコーナーを設定している。(「火と人類の歴史をさぐ</p>	<p>⑨総掲載数911点(写真・絵図726点、地図125点、図表グラフ51点、年表9点)</p> <p>⑩巻末に、20ページを割いて年表を掲載している。</p>	<p>⑪章のまとめで「学習のまとめ」があり、テーマに沿って章の学習内容をまとめたり、資料に説明をつけたりする活動がある。</p> <p>⑫章末などで、ポスターや人物カードなど8種の方法でまとめさせる活動がある。</p>

		洛外図を見る」「地域の歴史を歩く」「一人ひとりの歴史・家族の歴史」など、作業的・体験的な学習を実施するためのコラムが6点掲載されている。	る」等, 事例数6)		
--	--	--	------------	--	--

※ すべての発行者について調査研究を行い、番号順に記載する。